

NMN-25 をマグネットで固定！専用のスライドベース発売！

パッチクランプの刺激用として長らく好評頂いている手動式マニピュレーターNMN-25は、これまでアイソレーションテーブルや鉄板への設置はネジ止めが主流でした。そんなNMN-25をマグネットで設置できるアクセサリNMN-25A(スライドベース)が発売となりました。今号は、NMN-25の魅力を変えてお伝えすると共に、新製品のNMN-25Aをご紹介いたします。

◆NMN-25は“普通じゃない”手動式マニピュレーター

パッチクランプのような高倍率下の実験では、視野内での針先の振れが気になると思います。電動式や水圧式のマニピュレーターは、遠隔操作なので操作時の振動は起きません。手動式は操作ハンドルと本体が一体となっている為、操作の度に針先へ手振れの振動が伝わり、顕微鏡下では大きく振れて見えます。

しかし、NMN-25は操作時の手振れが針先に伝わりづらい構造をしている為、高倍率下での操作でも針先の振れが気になりません。その為、“普通”は避けられる手動式のマニピュレーターですが、NMN-25はパッチクランプ等の高倍率下での実験でも好まれて使用されています。また、好まれる理由は他にもあります！それは本体の薄さにあります。アイソレーションテーブルの上では、灌流用のチューブやヒーター、様々な装置等で込み合っていることが多く、スペースの確保に苦労します。その対策として考えられたのが、薄型のNMN-25です。複数の電極をアプローチする場合にも、マニピュレーター同士を隣接できるNMN-25が非常に便利です。

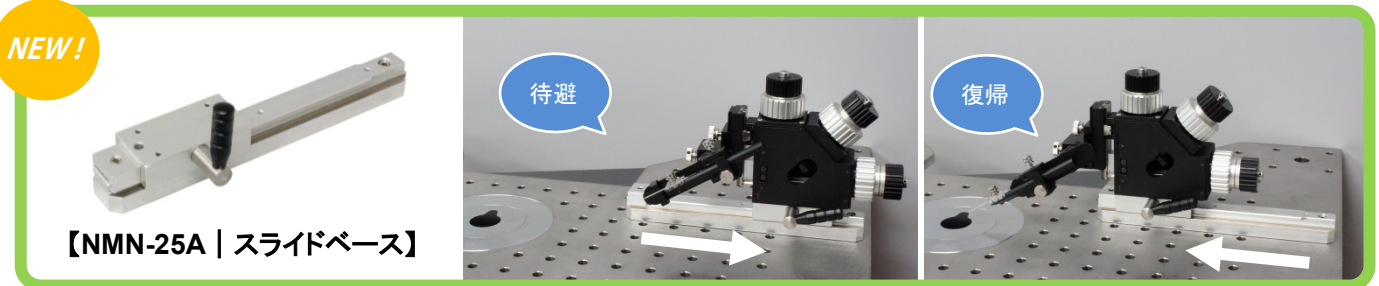
※構造についての詳細は、バックナンバーをご覧ください ⇒⇒⇒ [NARISHIGE WEB NEWS No.035](#)

◆NMN-25をマグネットで簡単固定！スライドベース NMN-25A 発売！！

アイソレーションテーブルへNMN-25を設置する際はネジを用いて固定しておりましたが、この度、マグネット固定が可能になるNMN-25専用の【スライドベース NMN-25A】が発売となりました！

NMN-25Aは底面にマグネットが付いており、設置は自由自在。ネジ穴の位置を気にすることなく任意の位置へ固定ができます。また、スライドベースの名の通り、NMN-25を載せたブロックがスライド可動できるようになっているので、ちょっとした位置調整や待避⇄復帰の作業に便利です(下図イメージ)。可動のロックはレバーで行います。緩めると可動でき、締めると固定できます。

NMN-25Aは、デモ機の用意がございます。お手持ちのNMN-25と組み合わせて使用されたい方はもちろん、NMN-25を持っていない方にはNMN-25とNMN-25Aをセットでお貸出しできますので、ぜひお気軽にご依頼ください♪



※NMN-25Aの仕様はこちら ⇒⇒⇒ <http://products.narishige-group.com/group1/NMN-25A/electro/japanese.html>

◆NMN-25の一部改良を行い、電極交換をしやすくしました

スライドベースNMN-25A発売に際し、NMN-25の一部改良を行いました(下図、枠内)。電極の待避できる距離をこれまでよりも長くとれるようにプレートを延長し、プレートの固定位置も可動式にしました。

詳細が気になる方は、サポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。



ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。